

生徒指導部便り

第2号

令和4年6月2日発行
北見柏陽高校生徒指導部
文責：杉山孝司

高体連集約大会が終わりました。全道大会出場を決めた人は怪我に気をつけながら練習に励んでください。現在学習専念期間で、確認テストなどが多く行われます。みなさん、そちらの準備は大丈夫ですか？学習専念期間が終わると、いよいよ柏陽祭準備期間となります。クオリティーの高い柏陽祭になるよう、各クラス一丸となって準備を進めてください。作業中、熱中症や怪我などの事故がおこらないようくれぐれも注意してください。

今回の「生徒指導部便り」は「いじめ」についてです。

学校いじめ防止基本方針

みなさんは、各学校でいじめ防止基本方針を作成し、ホームページに載せているのを知っていますか？本校のホームページにも載っています。我々教職員は「いじめが起らない学級、学校づくり」を目指し、日々みなさんに接しています。授業やホームルーム、部活動での様子を見たり、「個人面談習慣（年4回）」、「学校環境適応感尺度アセス（年2回）」、「いじめ等に関する実態調査（年4回）」を行いながら、一人一人が学校生活をどのような思いで送っているのかを確認しています。上記の時だけでなく、何か悩みのある人はいつでも担任の先生や教育相談の先生や部活動顧問の先生に相談してください。学校の先生には言いづらいなと思う人は、ゴールデンウィーク前に通信で紹介した様々な相談窓口や6月1日に配布した「子ども相談支援センター電話相談紹介カード」、さらに右に紹介する「おなやみポスト」に相談するのもいいでしょう。とにかく、一人で悩まないで、必ず誰かに相談しましょう。



いじめ等に関する実態調査

新年度に入り2ヶ月を過ぎたこの時点で「第1回いじめ等に関する実態調査」を6日（月）の朝読書の時間に行います。調査内容は4月から調査当日までの2ヶ月の間に「誰かに何かされて嫌な思いをしなかったか」「相談相手はいるか」「相談窓口を知っているか」「友人が嫌な思いをしているのを見たことがあるか」等です。

おなやみポスト

北海道教育委員会のWebページに、いじめに関することや学校生活・家庭生活での不安や悩みを受け付ける窓口（おなやみポスト）を設置することになりました。そこで受け付けた相談内容は教育委員会と在籍する学校とで共有できるよう連絡体制が構築されています。裏面にチラシを載せておきますので、いつでも利用できるような自分のスマホなどのブックマークに、この「おなやみポスト」を登録しておきましょう。相談する際は、学校のある管内・市町村・学校名・氏名を入力することになっています。正しく入力されないと学校まで届かないので、注意しましょう。学校にメールが届いた場合は教職員が話を聞き、関係諸機関と連携しながら対応します。